

2022年度(令和4年度)
国際機関幹部候補職員派遣:
国連事務総長イエメン担当特使事務所(OSGSE-Y)への派遣職員の募集

2022年9月15日
外務省国際機関人事センター

外務省では、国連をはじめとする国際機関への若手日本人(ジュニア・プロフェSSIONナル・オフィサー(JPO))の派遣に加え、2017年度から、一定期間以上の特定の職務経験を有するミッドキャリアの方々の中から将来的に国際機関の幹部ポストを担い得る日本人を国際機関に派遣する事業(国際機関幹部候補職員派遣)も行っています。同事業により派遣される日本人職員には、国際機関での経験と実績を積みながら、将来の幹部ポストを獲得していくことが求められています。

このような事業による派遣として、国連事務総長イエメン担当特使事務所(OSESG-Y)の下記ポストに日本人職員を派遣するにあたり、下記応募サイトにおいて、派遣希望者の募集を行っています。ポストの概要(Terms of Reference、TOR)や募集・選考方法などは、[募集要項](#)をご覧ください。応募締切は日本時間2022年10月3日(月)午前7時(デンマーク時間2022年10月2日(日)24時、派遣人数は1人です。

応募サイト:<https://jobs.unops.org/pages/viewvacancy/VADetails.aspx?id=24620#1>
(応募は、このサイトでのみ受け付けます。)

募集要項及びTORに書かれた応募条件を満たすとお考えの方はどなたでも応募できます。

なお、このポストにおいては、政情分析や、紛争予防・解決、紛争当事者間の調停等についての経験やスキルを有する方が求められています。また、そのような経験やスキルを有する方の中でも、特に、イエメンやアラビア半島での業務経験、あるいは、イエメンやアラビア半島の社会政治構造についての調査研究実績を有する方が強く求められています。

【募集対象ポスト】

[国連事務総長イエメン担当特使事務所\(the Office of the Special Envoy of the Secretary General for Yemen、OSGSE-Y\)](#) (勤務地:ヨルダン、アンマン)
[Political Affairs Officer \(P3\)](#)